

高等部で選挙について学習しました

12月15日(木)、高等部の「社会」の時間に長崎市選挙管理委員会の方を講師としてお招きして、「18歳になったら選挙に行こう」という授業を行いました。これまでも社会の授業の中で選挙について学習を積み重ねてきましたが、専門家の方から直接、選挙についてお話を伺うことができる機会を得ることができ、生徒たちも楽しみにしていました。ここ数年、衆議院選挙や参議院選挙と実際に選挙が行われてきた時期でもありましたので、生徒たちの関心も高かったです。内容は少し難しい部分もありましたが、分かりやすいスライドを準備していただき、ゆっくり丁寧に説明をしていただきました。高等部3年生の多くは誕生日を迎えていますので、もう「18歳=有権者」となります。高等部1・2年生も数年後には、有権者となります。今回の学習を経て、選挙に関する興味や関心が高まったり、卒業後の積極的な社会参加につながっていくことを期待しています。

